

加古川市事務事業評価シート〈平成25年度実施事業〉

事務事業名	斎場管理運営事業		
部局名	市民部	課(室)名	市民課

【基本情報】

基本目標	0 5 快適に暮らせるまちをめざして	会計	0 1 一般会計
政策	0 2 安全で快適な暮らしの基盤を整備する	款	0 4 衛生費
施策	0 4 水と緑の空間を形成する	項	0 1 保健衛生費
期間	平成21年度～ 永年	目	0 5 斎場管理費
事業区分	②施設維持補修事業	細目	0 3 0 斎場管理運営事業
地区別	市内全域		
関連根拠法令等			

【現状と課題】

現状と課題	遺族の心情に配慮したきめ細かいサービスが実施され、友引の翌日や年末年始後の受入数の増加により、日延べ件数が減少した。また、効率的・効果的な管理運営により経費節減されている。
-------	--

【事業内容と指標及び事業費の推移】

対象(だれ・何に対して)	手段(どういった方法で)	意図(どのような状態にする)				
加古川市斎場利用者	民間事業者へ委託し、利用者の心情に配慮した管理運営や環境整備を行う。	民間事業者へ委託することにより、より効率的・効果的な管理運営を行う。				
対象指標	単位	平成23年度	平成24年度	平成25年度		
政策的でない一般的事務経費、施設の維持補修経費または義務的施策事業のため、対象指標設定対象外						
活動指標	単位	平成23年度	平成24年度	平成25年度	目標値	目標年度
政策的でない一般的事務経費、施設の維持補修経費または義務的施策事業のため、活動指標設定対象外						
事業費	千円		79,038	79,378		
成果指標	単位	平成23年度	平成24年度	平成25年度	目標値	目標年度
政策的でない一般的事務経費、施設の維持補修経費または義務的施策事業のため、成果指標設定対象外						

【個別評価】(妥当性・有効性・効率性の視点から評価)

妥当性	1 事業の実施主体として市の関与は妥当ですか。	評価	政策的でない一般的事務経費、施設の維持補修経費または義務的施策事業のため、個別評価対象外
	2 事業の上位目標である施策に貢献していますか。	評価	
	3 事業を廃止・休止した場合、影響はありますか。	評価	
	4 事業の目的(対象・意図)を変える必要はありますか。	評価	
	5 事業に対するニーズを把握していますか。	評価	
有効性	6 事業の成果(成果指標値)を向上させる余地はありますか。	評価	
	7 類似事業との統廃合ができますか。	評価	
	8 市民との協働を取り入れていますか。	評価	
効率性	9 事業の成果(成果指標値)を下げずにコスト削減の余地はありますか。	評価	
	10 受益者負担の割合は妥当ですか。	評価	

【総合評価】(上記をもとに所管部局が総合的に判断した評価)

<input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 維持 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 改善 <input type="checkbox"/> 統合 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 完了
指定管理者制度により、市民サービスの向上と経費の縮減が図られており、引き続き指定管理者制度を継続する。

※事業費と財源内訳

決算額	79,378	内訳	国費	県費	市債	他	13,478	一般	65,900
-----	--------	----	----	----	----	---	--------	----	--------

加古川市事務事業評価シート〈平成25年度実施事業〉

事務事業名	斎場維持補修事業		
部局名	市民部	課(室)名	市民課

【基本情報】

基本目標	0 5 快適に暮らせるまちをめざして	会計	0 1 一般会計
政策	0 2 安全で快適な暮らしの基盤を整備する	款	0 4 衛生費
施策	0 4 水と緑の空間を形成する	項	0 1 保健衛生費
期間	～ 永年	目	0 5 斎場管理費
事業区分	②施設維持補修事業	細目	0 1 0 斎場維持補修事業
地区別	市内全域		
関連根拠法令等			

【現状と課題】

現状と課題	火葬炉については、毎年2基ずつ耐火材の積み替えを行い、平成25年度までに、8基全ての改修を終えたが、斎場の施設、附属設備等も老朽化しており、計画的・効率的な整備が求められる。
-------	---

【事業内容と指標及び事業費の推移】

対象(だれ・何に対して)	手段(どういった方法で)	意図(どのような状態にする)				
加古川市斎場の利用者	斎場の施設、付属設備、火葬炉等の修繕を、計画的に実施する。	利用者が常に斎場を快適に利用できるよう整備し、維持管理コストを最小限におさえ効率性を高める。				
対象指標	単位	平成23年度	平成24年度	平成25年度		
政策的でない一般的事務経費、施設の維持補修経費または義務的施策事業のため、対象指標設定対象外						
活動指標	単位	平成23年度	平成24年度	平成25年度	目標値	目標年度
政策的でない一般的事務経費、施設の維持補修経費または義務的施策事業のため、活動指標設定対象外						
事業費	千円		15,774	22,449		
成果指標	単位	平成23年度	平成24年度	平成25年度	目標値	目標年度
政策的でない一般的事務経費、施設の維持補修経費または義務的施策事業のため、成果指標設定対象外						

【個別評価】(妥当性・有効性・効率性の視点から評価)

妥当性	1 事業の実施主体として市の関与は妥当ですか。	評価	政策的でない一般的事務経費、施設の維持補修経費または義務的施策事業のため、個別評価対象外
	2 事業の上位目標である施策に貢献していますか。	評価	
	3 事業を廃止・休止した場合、影響はありますか。	評価	
	4 事業の目的(対象・意図)を変える必要はありますか。	評価	
	5 事業に対するニーズを把握していますか。	評価	
有効性	6 事業の成果(成果指標値)を向上させる余地はありますか。	評価	
	7 類似事業との統合ができますか。	評価	
	8 市民との協働を取り入れていますか。	評価	
効率性	9 事業の成果(成果指標値)を下げずにコスト削減の余地はありますか。	評価	
	10 受益者負担の割合は妥当ですか。	評価	

【総合評価】(上記をもとに所管部局が総合的に判断した評価)

<input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 維持 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 改善 <input type="checkbox"/> 統合 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 完了
計画していた火葬炉(2基)の修繕に加え、外壁修繕、和室の畳及びカーテンの取替、廊下の壁紙の張替えなどを実施した。斎場の円滑な運営管理に必要な事業である。

※事業費と財源内訳

決算額	22,449	内訳	国費	県費	市債	他	256	一般	22,193
-----	--------	----	----	----	----	---	-----	----	--------

加古川市事務事業評価シート〈平成25年度実施事業〉

事務事業名	霊柩車運行業務助成事業		
部局名	市民部	課(室)名	市民課

【基本情報】

基本目標	0 5 快適に暮らせるまちをめざして	会計	0 1 一般会計
政策	0 2 安全で快適な暮らしの基盤を整備する	款	0 4 衛生費
施策	0 4 水と緑の空間を形成する	項	0 1 保健衛生費
期間	平成22年度～永年	目	0 5 斎場管理費
事業区分	⑤市施策事業(経常)	細目	0 2 0 霊柩車運行業務助成事業
地区別	市内全域		
関連根拠法令等			

【現状と課題】

現状と課題	民間事業者の霊柩車を借上げ運行し、遺族の葬祭費用の負担を軽減している。
-------	-------------------------------------

【事業内容と指標及び事業費の推移】

対象(だれ・何に対して)	手段(どういった方法で)	意図(どのような状態にする)				
死亡者が市民で、市内で葬儀を行い、市斎場を使用する遺族	市が民間事業者の霊柩車を借上げて運行する。	遺族の葬祭費用の負担を軽減する。				
対象指標	単位	平成23年度	平成24年度	平成25年度		
死亡者数(外国人住民含む)	人		2,200	2,374		
活動指標	単位	平成23年度	平成24年度	平成25年度	目標値	目標年度
霊柩車利用数	件		2,040	2,207	2,236	平成27年度
活動指標分析結果	高齢化社会の到来に伴い、死亡者数及び霊柩車の利用数も増加すると考えられる。					
事業費	千円		32,130	34,760		
成果指標	単位	平成23年度	平成24年度	平成25年度	目標値	目標年度
霊柩車借上率	%		92.7	93	95	平成27年度
	上段:計画値/下段:実績値					
	上段:計画値/下段:実績値					
	上段:計画値/下段:実績値					
成果指標分析結果	死亡者に対する霊柩車利用率は、平成25年度で約93%であり、市外で葬儀を行う場合をのぞくと、ほぼ100%に近い利用率であると思われる。					

【個別評価】(妥当性・有効性・効率性の視点から評価)

妥当性	1 事業の実施主体として市の関与は妥当ですか。	評価	妥当性は高い
	2 事業の上位目標である施策に貢献していますか。	評価	貢献度が大きい
	3 事業を廃止・休止した場合、影響はありますか。	評価	影響は大
	4 事業の目的(対象・意図)を変える必要はありますか。	評価	変える必要はない
	5 事業に対するニーズを把握していますか。	評価	把握している
有効性	6 事業の成果(成果指標値)を向上させる余地はありますか。	評価	向上余地はない(成果は十分である)
	7 類似事業との統廃合ができますか。	評価	統廃合はできない/類似事業はない
	8 市民との協働を取り入れていますか。	評価	取り入れることが不可能または不適切である
効率性	9 事業の成果(成果指標値)を下げずにコスト削減の余地はありますか。	評価	コスト削減余地がない
	10 受益者負担の割合は妥当ですか。	評価	おおむね適正であり、当分の間見直す必要がない

【総合評価】(上記をもとに所管部局が総合的に判断した評価)

<input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 維持 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 改善 <input type="checkbox"/> 統合 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 完了
約95%の遺族が霊柩車を利用されており、遺族の葬祭費用の負担軽減につながっている。

※事業費と財源内訳

決算額	34,760	内訳	国費	県費	市債	他	一般	34,760
-----	--------	----	----	----	----	---	----	--------

加古川市事務事業評価シート〈平成25年度実施事業〉

事務事業名	日光山墓園臨時バス運行補助事業		
部局名	建設部	課(室)名	公園緑地課

【基本情報】

基本目標	0 5 快適に暮らせるまちをめざして	会計	1 1 公園墓地造成事業特別会計
政策	0 2 安全で快適な暮らしの基盤を整備する	款	0 1 総務費
施策	0 4 水と緑の空間を形成する	項	0 1 総務管理費
期間	平成14年度～永年	目	0 1 一般管理費
事業区分	①一般事務経費事業	細目	0 1 0 公園墓地募集に要する一般的経費
地区別	市内全域		
関連根拠法令等	加古川市日光山墓園臨時バス路線運行補助金交付要綱		

【現状と課題】

現状と課題	開園から26年が過ぎ、約6,500区画の墓地貸付が済んでいるが、施設の周辺環境は市北部の農村環境であり、公共交通機関の整備は進んでいない。さらに、墓参者の高齢化も進み、平成16年度790人から平成25年度では約2倍の1,527人が臨時バスを利用している。
-------	---

【事業内容と指標及び事業費の推移】

対象(だれ・何に対して)	手段(どういった方法で)	意図(どのような状態にする)				
日光山墓園への墓参者	路線バス事業者に対して、臨時バス路線運行補助金を交付し、墓参者に必要なバス路線を設置する。	墓参者の交通手段を確保する。				
対象指標	単位	平成23年度	平成24年度	平成25年度		
政策的でない一般的事務経費、施設の維持補修経費または義務的施策事業のため、対象指標設定対象外						
活動指標	単位	平成23年度	平成24年度	平成25年度	目標値	目標年度
政策的でない一般的事務経費、施設の維持補修経費または義務的施策事業のため、活動指標設定対象外						
事業費	千円		434	477		
成果指標	単位	平成23年度	平成24年度	平成25年度	目標値	目標年度
政策的でない一般的事務経費、施設の維持補修経費または義務的施策事業のため、成果指標設定対象外						

【個別評価】(妥当性・有効性・効率性の視点から評価)

妥当性	1 事業の実施主体として市の関与は妥当ですか。	評価	政策的でない一般的事務経費、施設の維持補修経費または義務的施策事業のため、個別評価対象外
	2 事業の上位目標である施策に貢献していますか。	評価	
	3 事業を廃止・休止した場合、影響はありますか。	評価	
	4 事業の目的(対象・意図)を変える必要はありますか。	評価	
	5 事業に対するニーズを把握していますか。	評価	
有効性	6 事業の成果(成果指標値)を向上させる余地はありますか。	評価	
	7 類似事業との統廃合ができませんか。	評価	
	8 市民との協働を取り入れていますか。	評価	
効率性	9 事業の成果(成果指標値)を下げずにコスト削減の余地はありますか。	評価	
	10 受益者負担の割合は妥当ですか。	評価	

【総合評価】(上記をもとに所管部局が総合的に判断した評価)

<input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 維持 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 改善 <input type="checkbox"/> 統合 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 完了
この事業は、同様の条件で継続させたい。今後も、施設の周辺環境の公共交通機関の整備が進む予測は立ちにくく、合葬式墓地の建設予定もあるが、一般墓地も新規区画を含めて約600区画の貸付を予定しており、平成30年度ごろまで貸付者数は増えていくため、臨時バスの利用者も少しずつではあるが、増えることが見込まれる。

※事業費と財源内訳

決算額	477	内訳	国費	県費	市債	他	477	一般
-----	-----	----	----	----	----	---	-----	----

加古川市事務事業評価シート〈平成25年度実施事業〉

事務事業名	公園墓地募集に要する一般的経費		
部局名	建設部	課(室)名	公園緑地課

【基本情報】

基本目標	0 5 快適に暮らせるまちをめざして	会計	1 1 公園墓地造成事業特別会計
政策	0 2 安全で快適な暮らしの基盤を整備する	款	0 1 総務費
施策	0 4 水と緑の空間を形成する	項	0 1 総務管理費
期間	昭和63年度～ 永年	目	0 1 一般管理費
事業区分	①一般事務経費事業	細目	0 1 0 公園墓地募集に要する一般的経費
地区別	市内全域		
関連根拠法令等	加古川市日光山墓園の設置及び管理に関する条例、加古川市日光山墓園の設置及び管理に関する条例施行規則		

【現状と課題】

現状と課題	経済状況の激変により当初計画の約2分の1にあたる西工区約7, 100区画に規模を縮小するとともに、市民ニーズに応えるため、合葬式墓地の事業化に向け事務を進める。
-------	--

【事業内容と指標及び事業費の推移】

対象(だれ・何に対して)	手段(どういった方法で)				意図(どのような状態にする)	
墓地を必要としている人	新聞広告、チラシの配布				周知が図られる	
対象指標	単位	平成23年度	平成24年度	平成25年度		
政策的でない一般的事務経費、施設の維持補修経費または義務的施策事業のため、対象指標設定対象外						
活動指標	単位	平成23年度	平成24年度	平成25年度	目標値	目標年度
政策的でない一般的事務経費、施設の維持補修経費または義務的施策事業のため、活動指標設定対象外						
事業費	千円		324	679		
成果指標	単位	平成23年度	平成24年度	平成25年度	目標値	目標年度
政策的でない一般的事務経費、施設の維持補修経費または義務的施策事業のため、成果指標設定対象外						

【個別評価】(妥当性・有効性・効率性の視点から評価)

妥当性	1 事業の実施主体として市の関与は妥当ですか。	評価	政策的でない一般的事務経費、施設の維持補修経費または義務的施策事業のため、個別評価対象外
	2 事業の上位目標である施策に貢献していますか。	評価	
	3 事業を廃止・休止した場合、影響はありますか。	評価	
	4 事業の目的(対象・意図)を変える必要はありますか。	評価	
	5 事業に対するニーズを把握していますか。	評価	
有効性	6 事業の成果(成果指標値)を向上させる余地はありますか。	評価	
	7 類似事業との統廃合ができませんか。	評価	
	8 市民との協働を取り入れていますか。	評価	
効率性	9 事業の成果(成果指標値)を下げずにコスト削減の余地はありますか。	評価	
	10 受益者負担の割合は妥当ですか。	評価	

【総合評価】(上記をもとに所管部局が総合的に判断した評価)

<input checked="" type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 維持 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 改善 <input type="checkbox"/> 統合 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 完了	
公共が経営する公園墓地はその運営財源を利用者から受けることで健全化を図っていく必要がある。そのために利用者を広く募る事が要求され、申し込みやすい環境を整え、種々のメディアを活用しPRを続けていく必要がある。また、合葬式墓地の開設に伴い今後PR費用も拡充する必要がある。	

※事業費と財源内訳

決算額	679	内訳	国費	県費	市債	他	679	一般
-----	-----	----	----	----	----	---	-----	----

加古川市事務事業評価シート〈平成25年度実施事業〉

事務事業名	育苗園管理運営事業		
部局名	建設部	課(室)名	公園緑地課

【基本情報】

基本目標	0 5 快適に暮らせるまちをめざして	会計	0 1 一般会計
政策	0 2 安全で快適な暮らしの基盤を整備する	款	0 8 土木費
施策	0 4 水と緑の空間を形成する	項	0 5 都市計画費
期間	平成21年度～ 永年	目	1 1 緑化推進事業費
事業区分	①一般事務経費事業	細目	0 1 5 育苗園管理運営事業
地区別	加古川地区		
関連根拠法令等			

【現状と課題】

現状と課題	緑化意識の高揚により講習会や講座への参加者が増え、緑化推進のための活動拠点として活用されてる。
-------	---

【事業内容と指標及び事業費の推移】

対象(だれ・何に対して)	手段(どういった方法で)	意図(どのような状態にする)				
育苗園が実施する各事業について	花苗、樹木育成用緑化資材の購入や、講習会等に係る印刷物を作成する。また、花苗等の育成、移植などの作業を行う。	市内緑化推進に資するための花苗の育成管理や、講習会等が適切に運営できる周辺環境を整えた状態にする。				
対象指標	単位	平成23年度	平成24年度	平成25年度		
政策的でない一般的事務経費、施設の維持補修経費または義務的施策事業のため、対象指標設定対象外						
活動指標	単位	平成23年度	平成24年度	平成25年度	目標値	目標年度
政策的でない一般的事務経費、施設の維持補修経費または義務的施策事業のため、活動指標設定対象外						
事業費	千円		3,429	3,682		
成果指標	単位	平成23年度	平成24年度	平成25年度	目標値	目標年度
政策的でない一般的事務経費、施設の維持補修経費または義務的施策事業のため、成果指標設定対象外						

【個別評価】(妥当性・有効性・効率性の視点から評価)

妥当性	1 事業の実施主体として市の関与は妥当ですか。	評価	政策的でない一般的事務経費、施設の維持補修経費または義務的施策事業のため、個別評価対象外
	2 事業の上位目標である施策に貢献していますか。	評価	
	3 事業を廃止・休止した場合、影響はありますか。	評価	
	4 事業の目的(対象・意図)を変える必要はありますか。	評価	
	5 事業に対するニーズを把握していますか。	評価	
有効性	6 事業の成果(成果指標値)を向上させる余地はありますか。	評価	
	7 類似事業との統廃合ができますか。	評価	
	8 市民との協働を取り入れていますか。	評価	
効率性	9 事業の成果(成果指標値)を下げずにコスト削減の余地はありますか。	評価	
	10 受益者負担の割合は妥当ですか。	評価	

【総合評価】(上記をもとに所管部局が総合的に判断した評価)

<input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 維持 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 改善 <input type="checkbox"/> 統合 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 完了
緑化推進活動に欠かせない事業であり、市内公共施設に花苗等を植栽することにより、緑化が図られていくと考える。

※事業費と財源内訳

決算額	3,682	内訳	国費	県費	市債	他	900	一般	2,782
-----	-------	----	----	----	----	---	-----	----	-------

加古川市事務事業評価シート〈平成25年度実施事業〉

事務事業名	公園管理事業に要する一般的経費		
部局名	建設部	課(室)名	公園緑地課

【基本情報】

基本目標	0 5 快適に暮らせるまちをめざして	会計	0 1 一般会計
政策	0 2 安全で快適な暮らしの基盤を整備する	款	0 8 土木費
施策	0 4 水と緑の空間を形成する	項	0 5 都市計画費
期間	～ 永年	目	0 9 公園費
事業区分	①一般事務経費事業	細目	0 0 5 公園管理事業に要する一般的経費
地区別	市内全域		
関連根拠法令等			

【現状と課題】

現状と課題	関係する団体が組織され、参加することによって公園行政を行ううえで必要な知識を習得することができた。
-------	---

【事業内容と指標及び事業費の推移】

対象 (だれ・何に対して)	手段 (どういった方法で)	意図 (どのような状態にする)				
市内都市公園	公園行政に係る研修会や、協議会、委託業務	公園を適正に管理する状態にしておく。				
対象指標	単位	平成23年度	平成24年度	平成25年度		
政策的でない一般的事務経費、施設の維持補修経費または義務的施策事業のため、対象指標設定対象外						
活動指標	単位	平成23年度	平成24年度	平成25年度	目標値	目標年度
政策的でない一般的事務経費、施設の維持補修経費または義務的施策事業のため、活動指標設定対象外						
事業費	千円		2,975	2,134		
成果指標	単位	平成23年度	平成24年度	平成25年度	目標値	目標年度
政策的でない一般的事務経費、施設の維持補修経費または義務的施策事業のため、成果指標設定対象外						

【個別評価】(妥当性・有効性・効率性の視点から評価)

妥当性	1 事業の実施主体として市の関与は妥当ですか。	評価	政策的でない一般的事務経費、施設の維持補修経費または義務的施策事業のため、個別評価対象外
	2 事業の上位目標である施策に貢献していますか。	評価	
	3 事業を廃止・休止した場合、影響はありますか。	評価	
	4 事業の目的(対象・意図)を変える必要はありますか。	評価	
	5 事業に対するニーズを把握していますか。	評価	
有効性	6 事業の成果(成果指標値)を向上させる余地はありますか。	評価	
	7 類似事業との統廃合ができますか。	評価	
	8 市民との協働を取り入れていますか。	評価	
効率性	9 事業の成果(成果指標値)を下げずにコスト削減の余地はありますか。	評価	
	10 受益者負担の割合は妥当ですか。	評価	

【総合評価】(上記をもとに所管部局が総合的に判断した評価)

<input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 維持 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 改善 <input type="checkbox"/> 統合 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 完了
公園行政を行う上では各団体や研修会の情報は不可欠であり、今後も現状を維持していく必要がある。

※事業費と財源内訳

決算額	2,134	内訳	国費	県費	市債	他	一般	2,134
-----	-------	----	----	----	----	---	----	-------

加古川市事務事業評価シート〈平成25年度実施事業〉

事務事業名	緑化推進事業に要する一般的経費		
部局名	建設部	課(室)名	公園緑地課

【基本情報】

基本目標	0 5 快適に暮らせるまちをめざして	会計	0 1 一般会計
政策	0 2 安全で快適な暮らしの基盤を整備する	款	0 8 土木費
施策	0 4 水と緑の空間を形成する	項	0 5 都市計画費
期間	～ 永年	目	1 1 緑化推進事業費
事業区分	①一般事務経費事業	細目	0 0 5 緑化推進事業
地区別	市内全域		
関連根拠法令等			

【現状と課題】

現状と課題	地域での緑化活動については、高齢化の影響で担い手が減る傾向にある一方で、趣味として園芸を楽しむ人々は増加の傾向にあると思われる。
-------	--

【事業内容と指標及び事業費の推移】

対象 (だれ・何に対して)	手段 (どういった方法で)	意図 (どのような状態にする)				
公共施設、民有地及び市民	植樹祭の開催、記念樹の配布を行なう。	市民の緑化意識の高揚を図るとともに、市内の緑化を促進する。				
対象指標	単位	平成23年度	平成24年度	平成25年度		
政策的でない一般的事務経費、施設の維持補修経費または義務的施策事業のため、対象指標設定対象外						
活動指標	単位	平成23年度	平成24年度	平成25年度	目標値	目標年度
政策的でない一般的事務経費、施設の維持補修経費または義務的施策事業のため、活動指標設定対象外						
事業費	千円		1,180	1,076		
成果指標	単位	平成23年度	平成24年度	平成25年度	目標値	目標年度
政策的でない一般的事務経費、施設の維持補修経費または義務的施策事業のため、成果指標設定対象外						

【個別評価】(妥当性・有効性・効率性の視点から評価)

妥当性	1 事業の実施主体として市の関与は妥当ですか。	評価	政策的でない一般的事務経費、施設の維持補修経費または義務的施策事業のため、個別評価対象外
	2 事業の上位目標である施策に貢献していますか。	評価	
	3 事業を廃止・休止した場合、影響はありますか。	評価	
	4 事業の目的(対象・意図)を変える必要はありますか。	評価	
	5 事業に対するニーズを把握していますか。	評価	
有効性	6 事業の成果(成果指標値)を向上させる余地はありますか。	評価	
	7 類似事業との統廃合ができますか。	評価	
	8 市民との協働を取り入れていますか。	評価	
効率性	9 事業の成果(成果指標値)を下げずにコスト削減の余地はありますか。	評価	
	10 受益者負担の割合は妥当ですか。	評価	

【総合評価】(上記をもとに所管部局が総合的に判断した評価)

<input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 維持 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 改善 <input type="checkbox"/> 統合 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 完了
毎年事業を行って行く中で、大変好評を得ており緑化意識の高揚が図れていると考える。

※事業費と財源内訳

決算額	1,076	内訳	国費	県費	20	市債	他	25	一般	1,031
-----	-------	----	----	----	----	----	---	----	----	-------



加古川市事務事業評価シート〈平成25年度実施事業〉

事務事業名	公園墓地管理事業		
部局名	建設部	課(室)名	公園緑地課

【基本情報】

基本目標	0 5 快適に暮らせるまちをめざして	会計	1 1 公園墓地造成事業特別会計
政策	0 2 安全で快適な暮らしの基盤を整備する	款	0 1 総務費
施策	0 4 水と緑の空間を形成する	項	0 1 総務管理費
期間	昭和63年度～ 永年	目	0 1 一般管理費
事業区分	②施設維持補修事業	細目	0 0 5 公園墓地管理事業
地区別	市内全域		
関連根拠法令等	加古川市日光山墓園の設置及び管理に関する条例		

【現状と課題】

現状と課題	開園後26年が経過し、墓園内及び管理事務所において、施設の老朽化が進んでおり、今後計画的な補修が必要である。
-------	--

【事業内容と指標及び事業費の推移】

対象(だれ・何に対して)	手段(どういった方法で)	意図(どのような状態にする)				
日光山墓園と管理事務所	光熱水費等必要な経費の支出	日光山墓園と管理事務所の良好な維持管理を図る。				
対象指標	単位	平成23年度	平成24年度	平成25年度		
政策的でない一般的事務経費、施設の維持補修経費または義務的施策事業のため、対象指標設定対象外						
活動指標	単位	平成23年度	平成24年度	平成25年度	目標値	目標年度
政策的でない一般的事務経費、施設の維持補修経費または義務的施策事業のため、活動指標設定対象外						
事業費	千円		2,132	2,714		
成果指標	単位	平成23年度	平成24年度	平成25年度	目標値	目標年度
政策的でない一般的事務経費、施設の維持補修経費または義務的施策事業のため、成果指標設定対象外						

【個別評価】(妥当性・有効性・効率性の視点から評価)

妥当性	1 事業の実施主体として市の関与は妥当ですか。	評価	政策的でない一般的事務経費、施設の維持補修経費または義務的施策事業のため、個別評価対象外
	2 事業の上位目標である施策に貢献していますか。	評価	
	3 事業を廃止・休止した場合、影響はありますか。	評価	
	4 事業の目的(対象・意図)を変える必要はありますか。	評価	
	5 事業に対するニーズを把握していますか。	評価	
有効性	6 事業の成果(成果指標値)を向上させる余地はありますか。	評価	
	7 類似事業との統廃合ができませんか。	評価	
	8 市民との協働を取り入れていますか。	評価	
効率性	9 事業の成果(成果指標値)を下げずにコスト削減の余地はありますか。	評価	
	10 受益者負担の割合は妥当ですか。	評価	

【総合評価】(上記をもとに所管部局が総合的に判断した評価)

<input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 維持 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 改善 <input type="checkbox"/> 統合 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 完了
開園後26年が経過し、墓園内及び管理事務所において施設の老朽化が進んでおり、修繕等の維持管理が必要でコスト増が見込まれる。

※事業費と財源内訳

決算額	2,714	内訳	国費	県費	市債	他	2,714	一般
-----	-------	----	----	----	----	---	-------	----

加古川市事務事業評価シート〈平成25年度実施事業〉

事務事業名	公園墓地維持補修事業		
部局名	建設部	課(室)名	公園緑地課

【基本情報】

基本目標	0 5 快適に暮らせるまちをめざして	会計	1 1 公園墓地造成事業特別会計
政策	0 2 安全で快適な暮らしの基盤を整備する	款	0 1 総務費
施策	0 4 水と緑の空間を形成する	項	0 1 総務管理費
期間	昭和63年度～ 永年	目	0 1 一般管理費
事業区分	②施設維持補修事業	細目	0 0 5 公園墓地管理事業
地区別	市内全域		
関連根拠法令等	加古川市日光山墓園の設置及び管理に関する条例		

【現状と課題】

現状と課題	開園後26年が経過し、整備墓園面積の増大及び樹木等が成長する中で園内清掃や剪定等管理業務が増大している。
-------	--

【事業内容と指標及び事業費の推移】

対象(だれ・何に対して)	手段(どういった方法で)	意図(どのような状態にする)
日光山墓園と管理事務所	管理事務所の警備、墓園内の清掃や樹木の剪定伐採を実施する。	公営墓地としての快適な環境を維持保全し、さらなる貸付促進を図る。

対象指標	単位	平成23年度	平成24年度	平成25年度
政策的でない一般的事務経費、施設の維持補修経費または義務的施策事業のため、対象指標設定対象外				

活動指標	単位	平成23年度	平成24年度	平成25年度	目標値	目標年度
政策的でない一般的事務経費、施設の維持補修経費または義務的施策事業のため、活動指標設定対象外						

事業費	千円	平成23年度	平成24年度	平成25年度
			11,684	8,377

成果指標	単位	平成23年度	平成24年度	平成25年度	目標値	目標年度
政策的でない一般的事務経費、施設の維持補修経費または義務的施策事業のため、成果指標設定対象外						

【個別評価】(妥当性・有効性・効率性の視点から評価)

妥当性	評価	内容	
1 事業の実施主体として市の関与は妥当ですか。	評価	政策的でない一般的事務経費、施設の維持補修経費または義務的施策事業のため、個別評価対象外	
2 事業の上位目標である施策に貢献していますか。	評価		
3 事業を廃止・休止した場合、影響はありますか。	評価		
4 事業の目的(対象・意図)を変える必要はありますか。	評価		
5 事業に対するニーズを把握していますか。	評価		
有効性	評価		
6 事業の成果(成果指標値)を向上させる余地はありますか。	評価		
7 類似事業との統廃合ができませんか。	評価		
8 市民との協働を取り入れていますか。	評価		
効率性	評価		
9 事業の成果(成果指標値)を下げずにコスト削減の余地はありますか。	評価		
10 受益者負担の割合は妥当ですか。	評価		

【総合評価】(上記をもとに所管部局が総合的に判断した評価)

<input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 維持 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 改善 <input type="checkbox"/> 統合 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 完了
開園後26年が経過し、今後は整備墓園面積の増大及び樹木等が成長する中で園内清掃や剪定等管理業務が増大していくものと考えられる。

※事業費と財源内訳

決算額	8,377	内訳	国費	県費	市債	他	8,377	一般
-----	-------	----	----	----	----	---	-------	----

加古川市事務事業評価シート〈平成25年度実施事業〉

事務事業名	育苗園維持補修事業		
部局名	建設部	課(室)名	公園緑地課

【基本情報】

基本目標	0 5 快適に暮らせるまちをめざして	会計	0 1 一般会計
政策	0 2 安全で快適な暮らしの基盤を整備する	款	0 8 土木費
施策	0 4 水と緑の空間を形成する	項	0 5 都市計画費
期間	平成21年度～ 永年	目	1 1 緑化推進事業費
事業区分	②施設維持補修事業	細目	0 1 5 育苗園管理運営事業
地区別	その他		
関連根拠法令等			

【現状と課題】

現状と課題	当初はレンタルであった講習会場も買取することで堅牢な施設として改築し、講習会や作業するのに良好な環境に変わっている。一方、従来からの建物は老朽化が進み数年後には補修が必要な時期が来ると考えられます。
-------	---

【事業内容と指標及び事業費の推移】

対象(だれ・何に対して)	手段(どういった方法で)	意図(どのような状態にする)				
育苗園の建物や管理する花苗、樹木等管理下にある施設	建物のセキュリティは機械警備によって行い、施設の清掃や園周辺の草刈、花苗の灌水などはシルバー人材センターへ委託する。	育苗園を適切に維持することによって、講習会や、講座の適切な運営、また、花苗の無料配布事業を順調に行える状態に維持していく。				
対象指標	単位	平成23年度	平成24年度	平成25年度		
政策的でない一般的事務経費、施設の維持補修経費または義務的施策事業のため、対象指標設定対象外						
活動指標	単位	平成23年度	平成24年度	平成25年度	目標値	目標年度
政策的でない一般的事務経費、施設の維持補修経費または義務的施策事業のため、活動指標設定対象外						
事業費	千円		2,966	2,710		
成果指標	単位	平成23年度	平成24年度	平成25年度	目標値	目標年度
政策的でない一般的事務経費、施設の維持補修経費または義務的施策事業のため、成果指標設定対象外						

【個別評価】(妥当性・有効性・効率性の視点から評価)

妥当性	1 事業の実施主体として市の関与は妥当ですか。	評価	政策的でない一般的事務経費、施設の維持補修経費または義務的施策事業のため、個別評価対象外
	2 事業の上位目標である施策に貢献していますか。	評価	
	3 事業を廃止・休止した場合、影響はありますか。	評価	
	4 事業の目的(対象・意図)を変える必要はありますか。	評価	
	5 事業に対するニーズを把握していますか。	評価	
有効性	6 事業の成果(成果指標値)を向上させる余地はありますか。	評価	
	7 類似事業との統廃合ができますか。	評価	
	8 市民との協働を取り入れていますか。	評価	
効率性	9 事業の成果(成果指標値)を下げずにコスト削減の余地はありますか。	評価	
	10 受益者負担の割合は妥当ですか。	評価	

【総合評価】(上記をもとに所管部局が総合的に判断した評価)

<input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 維持 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 改善 <input type="checkbox"/> 統合 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 完了	
この施設は、講習会や講座が実施される場として提供されており、関連施設が適切に管理されていなければ、その目的達成度は低くなる。よって、適切に維持補修を行いながら、良好な施設環境の下で事業も行いたいと考える。	

※事業費と財源内訳

決算額	2,710	内訳	国費	県費	市債	他	2,600	一般	110
-----	-------	----	----	----	----	---	-------	----	-----

加古川市事務事業評価シート〈平成25年度実施事業〉

事務事業名	公園維持補修事業		
部局名	建設部	課(室)名	公園緑地課

【基本情報】

基本目標	0 5 快適に暮らせるまちをめざして	会計	0 1 一般会計
政策	0 2 安全で快適な暮らしの基盤を整備する	款	0 8 土木費
施策	0 4 水と緑の空間を形成する	項	0 5 都市計画費
期間	～ 永年	目	0 9 公園費
事業区分	②施設維持補修事業	細目	0 1 0 公園維持補修事業
地区別	市内全域		
関連根拠法令等	都市公園法 第二章 都市公園の設置及び管理 第二条の二 (都市公園の管理)		

【現状と課題】

現状と課題	現在では、昭和の開発地域の高齢化に伴い既存公園周辺に児童がいなくなっている。一方、グランドゴルフができる広さの公園の利用は盛んに行なわれています。また、約150の公園が開設から30年以上経過しており、計画的に施設の更新を進めていくことが必要となっています。
-------	--

【事業内容と指標及び事業費の推移】

対象 (だれ・何に対して)	手段 (どういった方法で)	意図 (どのような状態にする)				
都市公園	草刈、剪定、施設修繕	安全快適な公園を維持する。				
対象指標	単位	平成23年度	平成24年度	平成25年度		
政策的でない一般的事務経費、施設の維持補修経費または義務的施策事業のため、対象指標設定対象外						
活動指標	単位	平成23年度	平成24年度	平成25年度	目標値	目標年度
政策的でない一般的事務経費、施設の維持補修経費または義務的施策事業のため、活動指標設定対象外						
事業費	千円		199,017	199,553		
成果指標	単位	平成23年度	平成24年度	平成25年度	目標値	目標年度
政策的でない一般的事務経費、施設の維持補修経費または義務的施策事業のため、成果指標設定対象外						

【個別評価】(妥当性・有効性・効率性の視点から評価)

妥当性	1 事業の実施主体として市の関与は妥当ですか。	評価	政策的でない一般的事務経費、施設の維持補修経費または義務的施策事業のため、個別評価対象外
	2 事業の上位目標である施策に貢献していますか。	評価	
	3 事業を廃止・休止した場合、影響はありますか。	評価	
	4 事業の目的(対象・意図)を変える必要はありますか。	評価	
	5 事業に対するニーズを把握していますか。	評価	
有効性	6 事業の成果(成果指標値)を向上させる余地はありますか。	評価	
	7 類似事業との統廃合ができますか。	評価	
	8 市民との協働を取り入れていますか。	評価	
効率性	9 事業の成果(成果指標値)を下げずにコスト削減の余地はありますか。	評価	
	10 受益者負担の割合は妥当ですか。	評価	

【総合評価】(上記をもとに所管部局が総合的に判断した評価)

<input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 維持 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 改善 <input type="checkbox"/> 統合 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 完了
日常維持管理行為のため、年々管理物件が多くなり、維持管理業務は増えていくと考える。

※事業費と財源内訳

決算額	199,553	内訳	国費	県費	市債	他	10,756	一般	188,797
-----	---------	----	----	----	----	---	--------	----	---------

加古川市事務事業評価シート〈平成25年度実施事業〉

事務事業名	墓地貸付融資斡旋事業		
部局名	建設部	課(室)名	公園緑地課

【基本情報】

基本目標	0 5 快適に暮らせるまちをめざして	会計	1 1 公園墓地造成事業特別会計
政策	0 2 安全で快適な暮らしの基盤を整備する	款	0 1 総務費
施策	0 4 水と緑の空間を形成する	項	0 1 総務管理費
期間	昭和63年度～永年	目	0 1 一般管理費
事業区分	⑤市施策事業(経常)	細目	0 1 0 公園墓地募集に要する一般的経費
地区別	市内全域		
関連根拠法令等	加古川市日光山墓園墓地使用料融資あっせん措置制度要綱		

【現状と課題】

現状と課題	平成16年度から20年度まで年1件から3件の制度利用はあったが、それ以降の制度利用はない。墓地を生前にとりあえず確保する例が以前は多数あったようであるが、近年は墓地が必要となった段階で貸付を受ける使用者が大半となり、融資を必要としていないようである。
-------	---

【事業内容と指標及び事業費の推移】

対象(だれ・何に対して)	手段(どういった方法で)	意図(どのような状態にする)				
日光山墓園墓地の使用に際し、貸付融資を希望する者	金融機関が融資あっせんを行う。	市民の墓地貸付を促進する。				
対象指標	単位	平成23年度	平成24年度	平成25年度		
墓地貸付可能区画数	区画		222	331		
活動指標	単位	平成23年度	平成24年度	平成25年度	目標値	目標年度
墓地貸付制度預託金	円		1,200,000	1,200,000		
活動指標分析結果	墓地貸付融資あっせん措置制度利用者数は伸びていないが、順次、新規造成区画の貸付を予定していることから、市民への墓地確保を促進していく。					
事業費	千円		1,200	1,200		
成果指標	単位	平成23年度	平成24年度	平成25年度	目標値	目標年度
貸付金額	円		0	0	1,200,000	平成27年度
	上段:計画値/下段:実績値					
	上段:計画値/下段:実績値					
	上段:計画値/下段:実績値					
成果指標分析結果	平成16年度から20年度まで年1件から3件の制度利用はあったが、それ以降の制度利用はない。しかし、平成25年度に412区画の墓地を造成したことから、貸付区画数は増加が見込まれる。この融資あっせん制度を継続させることで、市民への墓地確保を促進していく。					

【個別評価】(妥当性・有効性・効率性の視点から評価)

妥当性	1 事業の実施主体として市の関与は妥当ですか。	評価	妥当性は高い
	2 事業の上位目標である施策に貢献していますか。	評価	貢献度が中程度/義務的事業
	3 事業を廃止・休止した場合、影響はありますか。	評価	影響はない
	4 事業の目的(対象・意図)を変える必要はありますか。	評価	変える必要はない
	5 事業に対するニーズを把握していますか。	評価	把握している
有効性	6 事業の成果(成果指標値)を向上させる余地はありますか。	評価	向上余地が考えられる(中小程度)
	7 類似事業との統廃合ができますか。	評価	統廃合が考えられる(市役所以外の他団体の類似事業)
	8 市民との協働を取り入れていますか。	評価	取り入れることが不可能または不適切である
効率性	9 事業の成果(成果指標値)を下げずにコスト削減の余地はありますか。	評価	コスト削減余地がない
	10 受益者負担の割合は妥当ですか。	評価	適正な受益者負担である・受益者負担になじまない

【総合評価】(上記をもとに所管部局が総合的に判断した評価)

<input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 維持 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 改善 <input type="checkbox"/> 統合 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 完了
この事業は、同様の条件で継続させたい。一般墓地の新規区画を含めて約500区画の貸付を予定しており、平成30年頃までは貸付者数は増えていくため、この融資斡旋制度を継続する必要があると考える

※事業費と財源内訳

決算額	1,200	内訳	国費	県費	市債	他	1,200	一般
-----	-------	----	----	----	----	---	-------	----

加古川市事務事業評価シート〈平成25年度実施事業〉

事務事業名	花とみどりのまち推進事業		
部局名	建設部	課(室)名	公園緑地課

【基本情報】

基本目標	0 5 快適に暮らせるまちをめざして	会計	0 1 一般会計
政策	0 2 安全で快適な暮らしの基盤を整備する	款	0 8 土木費
施策	0 4 水と緑の空間を形成する	項	0 5 都市計画費
期間	平成21年度～永年	目	1 1 緑化推進事業費
事業区分	⑤市施策事業(経常)	細目	0 2 0 花とみどりのまち推進事業
地区別	市内全域		
関連根拠法令等			

【現状と課題】

現状と課題	開設以来、374名の修了生が花とみどりのまちづくりリーダーとして登録している。また、修了生によりNPO法人加古川緑花クラブが組織され、現在、約135名の修了生が会員となって緑化活動を行っている。なお、開講当初に比べ、受講生がやや減少傾向にあることが課題である。
-------	--

【事業内容と指標及び事業費の推移】

対象(だれ・何に対して)	手段(どういった方法で)	意図(どのような状態にする)				
花や緑、緑化に関心を持つ市民	花と緑のリーダー養成講座の開設及び緑化相談を実施	花、緑化に関する専門的な講座を開講したり、専門員による緑化相談を実施することにより、緑化の知識や技術を取得させる				
対象指標	単位	平成23年度	平成24年度	平成25年度		
加古川市人口(10/1付推計人口)	人		268,390	268,390		
活動指標	単位	平成23年度	平成24年度	平成25年度	目標値	目標年度
花とみどりのまちづくりリーダー養成講座開催数	回		56	55		
緑化相談開設日数	日		150	143		
花とみどりの講習会開催数	回		24	24		
活動指標分析結果	花とみどりのまちづくりリーダー養成講座については、リーダーを養成するため必要なカリキュラムとなっている。また、緑化相談の開設日数や花とみどりの講習会の開催数については、相談件数や参加者数から妥当なものとする。					
事業費	千円		6,038	6,032		
成果指標	単位	平成23年度	平成24年度	平成25年度	目標値	目標年度
リーダー養成講座受講者数	人		41	40	50	平成27年度
上段:計画値/下段:実績値						
緑化相談件数	件		394	400	400	平成27年度
上段:計画値/下段:実績値						
花とみどりの講習会参加者数	人		200	354	480	平成27年度
上段:計画値/下段:実績値						
成果指標分析結果	花とみどりのまちづくりリーダー養成講座参加者は減少傾向にあるものの、緑化相談件数、花とみどりの講習会参加者数ともに多数を維持しており、妥当なものとする。					

【個別評価】(妥当性・有効性・効率性の視点から評価)

妥当性	1 事業の実施主体として市の関与は妥当ですか。	評価	妥当性は高い
	2 事業の上位目標である施策に貢献していますか。	評価	貢献度が大きい
	3 事業を廃止・休止した場合、影響はありますか。	評価	影響は小
	4 事業の目的(対象・意図)を変える必要はありますか。	評価	変える必要はない
	5 事業に対するニーズを把握していますか。	評価	把握している
有効性	6 事業の成果(成果指標値)を向上させる余地はありますか。	評価	向上余地はない(成果は十分である)
	7 類似事業との統廃合ができませんか。	評価	統廃合はできない/類似事業はない
	8 市民との協働を取り入れていますか。	評価	取り入れている
効率性	9 事業の成果(成果指標値)を下げずにコスト削減の余地はありますか。	評価	コスト削減余地がない
	10 受益者負担の割合は妥当ですか。	評価	適正な受益者負担である・受益者負担になじまない

【総合評価】(上記をもとに所管部局が総合的に判断した評価)

<input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 維持 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 改善 <input type="checkbox"/> 統合 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 完了	
市内緑化推進を図るため、知識や技術を修得する人材育成の場として、本事業は必要であり、継続して行くことによって市内緑化が推進されると考える。	

※事業費と財源内訳

決算額	6,032	内訳	国費	県費	市債	他	3,704	一般	2,328
-----	-------	----	----	----	----	---	-------	----	-------

加古川市事務事業評価シート〈平成25年度実施事業〉

事務事業名	花とみどりのフェスティバル事業		
部局名	建設部	課(室)名	公園緑地課

【基本情報】

基本目標	0 5 快適に暮らせるまちをめざして	会計	0 1 一般会計
政策	0 2 安全で快適な暮らしの基盤を整備する	款	0 8 土木費
施策	0 4 水と緑の空間を形成する	項	0 5 都市計画費
期間	平成2年度～永年	目	1 1 緑化推進事業費
事業区分	⑤市施策事業(経常)	細目	0 0 5 緑化推進事業
地区別	市内全域		
関連根拠法令等	都市緑地法、みどりの月間(平成18年8月8日閣議決定)		

【現状と課題】

現状と課題	成熟社会を迎え、やすらぎや癒しを求める人々はますます増加傾向にあり、自然やみどりの環境に対する関心は高まっている。20年以上にわたり開催されているが、毎年、のべ15000人程度の来場者があり、緑化イベントとして定着している。
-------	--

【事業内容と指標及び事業費の推移】

対象(だれ・何に対して)	手段(どういった方法で)	意図(どのような状態にする)				
市民	緑化貢献団体や緑化ポスター・緑化標語優秀作品の表彰、緑化活動市民団体等による花苗等の販売、ガーデニング展等の開催、生け花や盆栽の展示、緑化相談等を行う「花とみどりのフェスティバル」を開催する。	緑化活動や緑地保全に関する市民意識の高揚を図るとともに、植栽など緑化活動を実践する市民の裾野の拡大を図る。また、緑化推進団体や市民ボランティアとの協働を深めることで、緑化推進を担う人材の育成や発掘を図る。				
対象指標		単位	平成23年度	平成24年度	平成25年度	
加古川市人口(10/1付推計人口)		人	267,935	268,390	26,830	
活動指標		単位	平成23年度	平成24年度	平成25年度	目標値
花とみどりのフェスティバル開催日数		日	2	2	2	2
活動指標分析結果	開催期間については、毎年4月28日、29日の2日間で開催することで市民にも定着していること、また2日間を1日に変更しても予算的にはほとんど大差がないこと、また3日間にするると職員等スタッフの負担増を考えると、当面の間は現状の2日間での実施が適当と考える。					
事業費		千円	6,209	5,606	5,455	
成果指標		単位	平成23年度	平成24年度	平成25年度	目標値
花とみどりのフェスティバル来場者数		人		18,000	15,000	15,000
			15,000	15,000	15,000	平成27年度
花とみどりのフェスティバル市民ボランティア数		人		310	330	310
			300	310	310	平成27年度
成果指標分析結果	市民に定着しているイベントであり、来場者数・市民ボランティア数についても大きな変動はないことから、今後も事業を継続していくことで、広く緑化推進に関する市民意識の高揚に寄与する事業であると考えられる。					

【個別評価】(妥当性・有効性・効率性の視点から評価)

妥当性	1 事業の実施主体として市の関与は妥当ですか。	評価	妥当性は高い
	2 事業の上位目標である施策に貢献していますか。	評価	貢献度が中程度/義務的的事业
	3 事業を廃止・休止した場合、影響はありますか。	評価	影響は大
	4 事業の目的(対象・意図)を変える必要はありますか。	評価	変える必要はない
	5 事業に対するニーズを把握していますか。	評価	把握している
有効性	6 事業の成果(成果指標値)を向上させる余地はありますか。	評価	向上余地が考えられる(中小程度)
	7 類似事業との統廃合ができますか。	評価	統廃合はできない/類似事業はない
	8 市民との協働を取り入れていますか。	評価	取り入れている
効率性	9 事業の成果(成果指標値)を下げずにコスト削減の余地はありますか。	評価	コスト削減余地あり
	10 受益者負担の割合は妥当ですか。	評価	適正な受益者負担である・受益者負担になじまない

【総合評価】(上記をもとに所管部局が総合的に判断した評価)

<input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 維持 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 改善 <input type="checkbox"/> 統合 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 完了	
広く市民に浸透した事業であり、毎年多くの来場者を得ており、市の緑化推進施策に係るシンボリックな役割を果たしていると考えられる。このことから、今後もより市民との協働を発展・進化させながら事業を継続していけば、事業目的に対する成果は着実に得られるものとする。	

※事業費と財源内訳

決算額	5,455	内訳	国費	県費	市債	他	4,700	一般	755
-----	-------	----	----	----	----	---	-------	----	-----

加古川市事務事業評価シート〈平成25年度実施事業〉

事務事業名	加古川みどりの会運営事業		
部局名	建設部	課(室)名	公園緑地課

【基本情報】

基本目標	0 5 快適に暮らせるまちをめざして	会計	0 1 一般会計
政策	0 2 安全で快適な暮らしの基盤を整備する	款	0 8 土木費
施策	0 4 水と緑の空間を形成する	項	0 5 都市計画費
期間	～ 永年	目	1 1 緑化推進事業費
事業区分	⑤市施策事業(経常)	細目	0 1 0 加古川みどりの会運営事業
地区別	市内全域		
関連根拠法令等			

【現状と課題】

現状と課題	僅かずつではあるが、個人会員が減少傾向にあることから、より広く会の目的や活動についてPRをしていく必要がある。
-------	---

【事業内容と指標及び事業費の推移】

対象(だれ・何に対して)	手段(どういった方法で)	意図(どのような状態にする)
花やみどり、自然保護に関心をもつ市民	加古川みどりの会への人的支援の他、補助金・委託金の支出	加古川みどりの会の活動支援を通して、市民の手による植栽活動の促進や市民の緑化意識の高揚を図る。

対象指標	単位	平成23年度	平成24年度	平成25年度	目標値	目標年度
加古川市人口(10/1付推計人口)	人		268,390	26,830		
活動指標	単位	平成23年度	平成24年度	平成25年度	目標値	目標年度
加古川みどりの会への補助金額	円		800,000	800,000	800,000	
加古川みどりの会への緑化事業委託金額	円		456,855	0	450,000	

活動指標分析結果	市からの補助金・委託金については、加古川みどりの会の収入の約4割を占める重要なもので、会の運営に不可欠なものである。なお、金額については、会の事業規模を考えると妥当なものとする。				
事業費	千円		1,257	800	

成果指標	単位	平成23年度	平成24年度	平成25年度	目標値	目標年度
花いっぱい活動事業補助金交付団体件数	件			20	20	平成27年度
上段:計画値/下段:実績値			20	20		
植樹本数	本			25	20	平成27年度
上段:計画値/下段:実績値			20	35		
上段:計画値/下段:実績値						

成果指標分析結果	花いっぱい活動事業補助金については、平成25年度実績で、予定していた数と希望団体数が一致したことから、今後も年間20団体程度を目処に助成を行う。また、植樹事業は地域からの要望に応じて桜の苗木等の植樹を行っているもので、地域の憩いの場づくりに大いに寄与している事業であるとする。
----------	--

【個別評価】(妥当性・有効性・効率性の視点から評価)

妥当性	1 事業の実施主体として市の関与は妥当ですか。	評価	妥当性は高い
	2 事業の上位目標である施策に貢献していますか。	評価	貢献度が中程度/義務的的事业
	3 事業を廃止・休止した場合、影響はありますか。	評価	影響は小
	4 事業の目的(対象・意図)を変える必要はありますか。	評価	変える必要はない
	5 事業に対するニーズを把握していますか。	評価	把握している
有効性	6 事業の成果(成果指標値)を向上させる余地はありますか。	評価	向上余地はない(成果は十分である)
	7 類似事業との統廃合ができませんか。	評価	統廃合はできない/類似事業はない
	8 市民との協働を取り入れていますか。	評価	取り入れている
効率性	9 事業の成果(成果指標値)を下げずにコスト削減の余地はありますか。	評価	コスト削減余地がない
	10 受益者負担の割合は妥当ですか。	評価	適正な受益者負担である・受益者負担になじまない

【総合評価】(上記をもとに所管部局が総合的に判断した評価)

<input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 維持 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 改善 <input type="checkbox"/> 統合 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 完了	
地域団体の緑化事業への補助、公共施設等への植樹、緑化貢献団体への表彰、緑化推進ポスターや標語の募集、植樹祭など市との共催イベントの開催などを毎年実施しており、活動実績としては十分であるとする。なお、今後の更なる取り組みとして、会のPRをはじめ、花やみどりに関する市民への情報提供等を行うことができればとする。	

※事業費と財源内訳

決算額	800	内訳	国費	県費	市債	他	一般	800
-----	-----	----	----	----	----	---	----	-----



加古川市事務事業評価シート〈平成25年度実施事業〉

事務事業名	合葬式墓地整備事業		
部局名	建設部	課(室)名	公園緑地課

【基本情報】

基本目標	0 5 快適に暮らせるまちをめざして	会計	1 1 公園墓地造成事業特別会計
政策	0 2 安全で快適な暮らしの基盤を整備する	款	0 2 土地造成費
施策	0 4 水と緑の空間を形成する	項	0 1 造成費
期間	平成24年度～平成27年度	目	0 1 造成費
事業区分	⑦投資事業	細目	0 0 5 公園墓地造成事業
地区別	市内全域		
関連根拠法令等	都市計画法、墓地、埋葬等に関する法律		

【現状と課題】

現状と課題	市民アンケートから必要性を確認し、基本計画策定の中で、日光山墓園内での建設候補地及び収容戸数の検討から建物形式の検討を実施。今後、詳細設計により事業実施を目指す。
-------	---

【事業内容と指標及び事業費の推移】

対象(だれ・何に対して)	手段(どういった方法で)	意図(どのような状態にする)
核家族化や少子化により、墓地の継承者がいなくなってきたこと、及び昨今の経済情勢の悪化から一般墓地購入に比べ、安価な合葬式墓地への市民ニーズが高まってきていることから公営墓地を希望される市民を対象とする。	24年度に基本計画策定業務を実施し、墓園全体の管理運営計画と併せ、運営方法・収納規模を策定。25年度は詳細設計を実施。今年度は、27年度建設・運営開始に向けた条例制定等準備を行う。	子供がいない家庭や、子供に墓の管理負担を掛けさせたくない市民に対し、合葬式墓地を供給できるとともに、一般墓地とあわせ、将来の市の墓地区画の安定した供給を図る。

対象指標	単位	平成23年度	平成24年度	平成25年度
加古川市世帯数	世帯	101,511	102,138	102,287
加古川市死亡者数	人	2,121	2,179	2,368

活動指標	単位	平成23年度	平成24年度	平成25年度	目標値	目標年度
設計委託発注件数	件		1	1	2	
工事発注件数	件		0	0	1	平成27年度

活動指標分析結果	市民アンケートの実施、基本計画の策定が完了。日光山墓園内での候補地、建築形式の検討、またその収容規模や管理運営体制についても検討した。進捗率は計画とおり進んでいる。
----------	--

事業費	千円	111,500	4,499	6,510
-----	----	---------	-------	-------

成果指標	単位	平成23年度	平成24年度	平成25年度	目標値	目標年度
整備率	%		2	5	100	平成27年度

成果指標分析結果	合葬式墓地建設に向け、詳細設計を行った。
----------	----------------------

【個別評価】(妥当性・有効性・効率性の視点から評価)

妥当性	評価	妥当性は高い
1 事業の実施主体として市の関与は妥当ですか。	評価	妥当性は高い
2 事業の上位目標である施策に貢献していますか。	評価	貢献度が大きい
3 事業を廃止・休止した場合、影響はありますか。	評価	影響は大
4 事業の目的(対象・意図)を変える必要はありますか。	評価	変える必要はない
5 事業に対するニーズを把握していますか。	評価	把握している
有効性	評価	向上余地はない(成果は十分である)
6 事業の成果(成果指標値)を向上させる余地はありますか。	評価	向上余地はない(成果は十分である)
7 類似事業との統廃合ができますか。	評価	統廃合はできない/類似事業はない
8 市民との協働を取り入れていますか。	評価	取り入れることが不可能または不適切である
効率性	評価	コスト削減余地がない
9 事業の成果(成果指標値)を下げずにコスト削減の余地はありますか。	評価	コスト削減余地がない
10 受益者負担の割合は妥当ですか。	評価	適正な受益者負担である・受益者負担になじまない

【総合評価】(上記をもとに所管部局が総合的に判断した評価)

<input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 維持 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 改善 <input type="checkbox"/> 統合 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 完了
本市において、核家族化の進行や墓の継承者の不在、また一般墓地の建立には経済的に不安を抱える事などを要因に合葬式墓地のニーズが増大しており、事業実施を図る必要がある。

※事業費と財源内訳

決算額	6,510	内訳	国費	県費	市債	他	6,510	一般
-----	-------	----	----	----	----	---	-------	----

加古川市事務事業評価シート〈平成25年度実施事業〉

事務事業名	公園墓地造成事業		
部局名	建設部	課(室)名	公園緑地課

【基本情報】

基本目標	0 5 快適に暮らせるまちをめざして	会計	1 1 公園墓地造成事業特別会計
政策	0 2 安全で快適な暮らしの基盤を整備する	款	0 2 土地造成費
施策	0 4 水と緑の空間を形成する	項	0 1 造成費
期間	～ 平成27年度	目	0 1 造成費
事業区分	⑦投資事業	細目	0 0 5 公園墓地造成事業
地区別	市内全域		
関連根拠法令等	都市計画法、墓地、埋葬等に関する法律		

【現状と課題】

現状と課題	市民アンケートを行い、合葬式墓地の市民ニーズが高いことがわかったが、一方で一般墓地へのニーズも依然と高いこともあり、順次整備していくものである。
-------	--

【事業内容と指標及び事業費の推移】

対象 (だれ・何に対して)	手段 (どういった方法で)	意図 (どのような状態にする)				
一般墓地のニーズは依然高いことから、公営墓地を希望される市民を対象とする。	W-2工区の一般墓地231区画を27年度に整備し、貸付運用を行う。	一般墓地の安定供給を図る。				
対象指標	単位	平成23年度	平成24年度	平成25年度	目標値	目標年度
加古川市世帯数	世帯			102,287		
加古川市死亡者数	人			2,368		
活動指標	単位	平成23年度	平成24年度	平成25年度	目標値	目標年度
工事発注件数	件			1		平成27年度
活動指標分析結果	一般墓地の貸付状況を勘案しながら、造成工事を発注し、施工した。					
事業費	千円			69,734		
成果指標	単位	平成23年度	平成24年度	平成25年度	目標値	目標年度
整備率	%			96	100	平成27年度
	上段:計画値/下段:実績値					
	上段:計画値/下段:実績値					
	上段:計画値/下段:実績値					
成果指標分析結果	計画通りに進捗している。					

【個別評価】(妥当性・有効性・効率性の視点から評価)

妥当性	1 事業の実施主体として市の関与は妥当ですか。	評価	妥当性は高い
	2 事業の上位目標である施策に貢献していますか。	評価	貢献度が大きい
	3 事業を廃止・休止した場合、影響はありますか。	評価	影響は大
	4 事業の目的(対象・意図)を変える必要はありますか。	評価	変える必要はない
	5 事業に対するニーズを把握していますか。	評価	把握している
有効性	6 事業の成果(成果指標値)を向上させる余地はありますか。	評価	向上余地はない(成果は十分である)
	7 類似事業との統廃合ができますか。	評価	統廃合はできない/類似事業はない
	8 市民との協働を取り入れていますか。	評価	取り入れることが不可能または不適切である
効率性	9 事業の成果(成果指標値)を下げずにコスト削減の余地はありますか。	評価	改革実施/コスト削減実施済
	10 受益者負担の割合は妥当ですか。	評価	適正な受益者負担である・受益者負担になじまない

【総合評価】(上記をもとに所管部局が総合的に判断した評価)

<input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 維持 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 改善 <input type="checkbox"/> 統合 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 完了
市内に一般墓地を確保できる場所が限られていることから、依然として一般墓地のニーズは高く、事業実施を図る必要がある。

※事業費と財源内訳

決算額	69,734	内訳	国費	県費	市債	他	69,734	一般
-----	--------	----	----	----	----	---	--------	----